

「6-1.第二次世界大戦」「6-2.アジア太平洋戦争」を学ぶにあたって

1. 第二次世界大戦とアジア太平洋戦争の流れの配置

1939年に第二次世界大戦が始まり、その最中に1941年からアジア太平洋戦争が始まります。歴史総合の教科書は、この2つの戦争を一体にして記述するものと、分けて記述するものの両方があります。

日本の生徒は、すでに中学校で学んできているため、どちらの記述でも混乱はないでしょう。一方、外国につながる生徒たちは、自国の歴史だけ学んだ場合も多いです。彼らにとっては日本史も世界史の一部でしょう。アジア太平洋戦争部分は、歴史の解釈の視点が日本の立場に変わります。2つの戦争の記述を行き来するのは混乱を招くと考え、ひとまずヨーロッパ戦線について第二次世界大戦の終結までをまとめました。そののちに、日本とアメリカ、日本とアジアの関係に視点を移してアジア太平洋戦争をまとめました。2つの戦争の関係・絡み合いは別紙年表（ファイル名：歴VI-3.3 補充年表）を用意したので、先に学んだ第二次世界大戦の時期と関連付けてアジア太平洋戦争を学習してください。

2. 大東亜戦争、大東亜共栄圏について

外国につながる生徒の出身地は、多様化してきたとはいえ、東京都ではアジア地域出身者が多数派です。アジア太平洋戦争期に関する中国、韓国、シンガポールなどの中学校歴史教科書の記述は、日本の教科書とはかなり異なります。特に中国の教科書の記述は、同じ歴史事象でも、立場が変わると記述も全く異なってきます。また、フィリピンの生徒たちは、親族の年長者から日本占領期の被害の記憶が他の国の出身生徒より比較的継承されていると感じます。

ワークシートは、日本の教科書に沿って、大きな流れが把握できるように簡便にまとめました。とはいえ、母国の学びを経て日本にきている生徒たちに、「日本は大東亜共栄圏の建設を理想とした」という説明をする必要はないと考え、日本の東南アジアへの進出は「戦争遂行に必要な資源の確保」という現実的な視点からの説明にしました。逆に現在の教科書では取り上げなくなった慰安婦の存在については触れました。

3. 「資料を読み取ろう」は「調べてみよう」にする

(0) 理解を深めるために一自分で、調べる方法を考え、実際に調べてみる

第二次世界大戦・アジア太平洋戦争の単元で、教科書に使用されている写真、地図、グラフなどのデータは、戦争の現実を伝えるための情報が大半で、「歴史を考えるための素材」となる資料の提供は少ないと感じました。一方、考察として教科書にあげられている課題は抽象的で、この教材で扱った程度の大雑把な学びでは、課題の理解と解決に到達できません。

そこで、この単元では、「提供された資料を元に歴史を考察する」という従来の手法ではなく、授業では簡単にしか取り上げられないテーマについて、「自分で、調べる方

法を考え、実際に調べてみる」というやり方に変えました。数人のグループで、1つのテーマを異なる切り口から調べて、わかったことを共有するというやり方です。

(1)「6-1.第二次世界大戦」で取り上げたテーマ:ホロコースト

課題として、第二次世界大戦の単位ではホロコーストを取り上げました。最近では「アンネの日記」を知っている生徒はいませんでした。ユダヤ人もホロコーストも、「聞いたことがあるがなんだかよく知らない」程度になっています。十分に授業の中で情報を伝え、一緒に問題を考える時間がとればいいのですが、おそらくその余裕もなくなってくるでしょう。

そこで、宿題にもできる方法でワークシートを作成しました。生徒たちは各自の母語で情報検索してかまいません。わかった内容を日本語で記述できない生徒は、母語で記述して機械翻訳にかければいいでしょう。それをグループ内で情報共有します。

「もっと知りたいことがあったら自分で母語で調べればいいのだ」ということに気づいてもらうのです。調べっぱなしにならないよう、最後に「オランダ人が取った写真」から考える課題を加えました。

(2)「6-2.アジア太平洋戦争」でとりあげたテーマ:原子爆弾

アジア太平洋戦争の単位では、原子爆弾を取り上げました。「日本に原爆が落とされた」という歴史的事実は、生徒たちはみんな自分の国で学んで知っていました。しかし、知っている原爆の写真を選ばせたところ、「きのこ雲」と「原爆ドーム」だけでした。せっかく日本に来たのですからもっと豊富に、情報を獲得してほしいと思います。日本語で「原子爆弾^{げん し ばくだん}」と入力できれば、その先は自分が得意な言語に翻訳して読むことができます。しかもこの問題は過去のことではなく、これからの核兵器の使用の可能性にもつながる問題ですから、未来を生きる高校生にはぜひ考えてほしい課題です。

タイミングを合わせることができれば、冬休みの宿題にしてもいいと思います。